

(仮称) 和泉市生涯学習・スポーツ推進計画(素案)パブリックコメント 募集結果概要

募集結果概要様式

- 1 意見等募集期間：令和4年12月9日(金)～令和5年1月10日(火)
- 2 意見等提出者数：個人 3名、団体 2団体
- 3 意見等提出件数：15件
- 4 ご意見・ご提案の概要及び市の考え方(類似の意見があった場合は類似する意見を集約しております。)

コメント者No.	頁	章(条)	節(項)	タイトル	ご意見・ご提案の概要	市の考え方
1	25 49 53	3 5 5	3 1 2	休日等における学校の部活動の地域移行を視野に入れた取り組み スポーツ施設の整備・充実 指導者のレベル向上のための講習会の開催	スポーツ施設について、現状の指定管理者制度では運営委託業務に近い状態になっており制度の限界を感じる。そこで市と民間合同出資による第3セクター法人を設立し、一元管理・運営することで、細やかな市民サービスを可能とし、長期に渡る運営計画を立てることができるのではないかと考える。	今後の事業者選定において、参考にしていきたいと考えます。
2	44	4	3	和泉市のまちづくりや文化財継承の担い手の育成	「市民が主体となっていく伝統行事等の継承について」の「助言」とは、どのような手段と内容をもつのか。	窓口での個別相談やホームページでの情報発信等を想定しています。
2	44	4	3	和泉市のまちづくりや文化財継承の担い手の育成	主な事業について、インターネット中継(オンライン配信)といった参加手段を実施してほしい。	令和2年度及び令和3年度には、「文化遺産フォーラム」を、YouTubeにて配信しました。引き続き、講演等のインターネット配信に努めます。

3	34	4	2	基礎的な学習の場の確保	潜在的な需要の予測を令和2年国勢調査の未就学、小学校卒の調査結果を元に記載する必要があるのか。	本計画は総合的な指針としての計画であり、個別事業の需要予測等を記載する必要はないと考えます。
3	10	2	1	国・大阪府の動向と本市の取組	「性別や年齢、障がい、経済・地域事情等の違いによって差が生じない」というのはスポーツだけでなく、生涯学習事業においても考える必要があるのではないのか。	ご指摘の箇所は、国の動向としてのオリンピック・パラリンピック競技大会についての説明であり、本計画における取組をスポーツのみに限定したものではありません。
3	37	4	2	社会的課題に応える学習機会の提供と課題	「社会的な課題についての学習希望はいずれも10%に満たず」とあるが、悲観的にとらえるのではなく、希望者の属性等を把握し、広めていくことが重要であると考えます。	ご意見として承らせていただきます。
4					計画内で社会教育士についての記載がないが、市民の積極的な推薦及びサポート、資格取得後の活動サポート体制の拡充を考えてほしい。	社会教育士については、文部科学省が定める称号であり、市として推薦等のサポートは行っておりますが、市独自に推進を行うものではないことから、本計画での記載をするものではありません。 社会教育士に限らず「市民の自主的な学習・文化活動」、「様々な形で生涯学習に関わる活動」を広く支援するものと計画内で位置づけております。
4	29 39	1 2	1	生涯学習施設の整備 子どものための学校外教育の充実	青少年の家の課題について、指定管理者任せのように感じる。 活性化にあたり具体的な案が見えてこないが、どのようになっているのか。	青少年の家については、今年度施設活性化・改修計画策定業務委託を締結し、市民アンケートも実施しながら、市が主体となって計画策定に取り組んでおります。

4	58	5	3	関係機関や団体との連携強化	主な事業に、「ニュースポーツフェスタ（桃山大学と連携）」とあるが、桃山学院大学と正式名で書くべきではないか。	桃山学院大学と正式名称で記載いたします。
4					ニュースポーツフェスタ以外にも、桃山学院大学の学生とつながり、地域や和泉市が盛り上がるような生涯学習・地域づくりにふれてはどうか。	桃山学院大学と本市は、各種イベント等へのボランティア等参加、インターンシップ実習生の受入等、両者の知的・人的資源の交流・文化資源の活用など包括的な連携を行っております。
5	23	3	2	分野横断的な基本方針	生涯学習ポータルアプリについて、市民がわかりやすい構成にしてほしい。	アプリ構築時の参考とさせていただきます。
5	24 37	3 4	2 2	分野横断的な基本方針	いずみ市民大学について、市民の QOL の向上、ウェルビーイングを扱う学部を新設してほしい。	今後の参考とさせていただきます。
5	37	4	2	多様なニーズに応じた学習機会の提供	主な事業にいずみ市民大学の学部拡充を追記してほしい。	ご指摘の内容については、24 ページに記載しております。

5	25	3	1	分野横断的な基本方針	まちセミ・IZUMI といった情報共有の場を市民文化祭のような催しに位置づけ、推進してほしい。	民間主催事業については、発表の場の提供等の支援を行うものと位置づけております。
5	42	4	3	生涯学習を通じたまちづくりと人材の育成	育成にとどめず、人材・活動のデータベースの整備と活用を行ってほしい。	34 ページに記載しております生涯学習人材データベースがご意見いただいている内容になります。生涯学習人材データベースの活用を推進させる取組として、生涯学習ポータルアプリの開発を予定しております。